

災害対策機器実働訓練の実施について

1. 訓練の目的

災害発生時の緊急出動に備え、日頃から運用、操作を行う機会の少ない災害対策用機器の実働訓練を行い、手順の確認と操作スキルの向上を図る。

2. 訓練日時・場所

平成20年12月10日(水) 10時~15時 新平方ビル(上尾市上野字三ツ塚1-2)

3. 訓練内容

ポータブル衛星実働訓練

ポータブル衛星車設置、アンテナ調整訓練、J S A T社と開通試験、実回線試験

- ・ポータブル衛星の方向調整訓練・・・的確に衛星を捉える操作方法を習得(若手社員等を含めた未経験者を対象)
- ・実回線の作成訓練・・・迅速に実回線を作成する技術習得(経験者を含めた習熟訓練)

Ku-1ch(可搬型)の実働訓練

設置、アンテナ調整、実回線試験

- ・実回線の作成訓練・・・迅速に実回線を作成する技術習得(未経験・経験者を対象)

T Z 4 0 3車両による実働訓練

アンテナ取り付け、方向調整、実回線作成

- ・実回線の作成訓練・・・迅速に実回線を作成する技術習得(多重以上の免許保持者)

U M C 1 0 0 0 Jの実働訓練

設置、光伝送路用パッケージ接続、臨時大量回線作成

- ・臨時大量回線作成訓練・・・U M C の設置手順および接続方法の習得(運用主管核要員)

衛星携帯電話を使用した実働訓練

搬送、設置、実回線試験

- ・バイク隊による搬送、設置訓練・・・使用方法習熟訓練(スマートチーム)

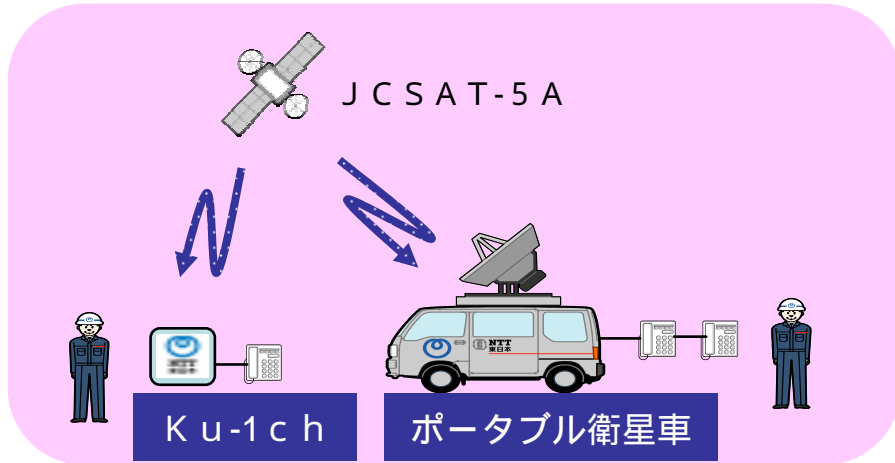
移動電源車の実働訓練

エンジン始動、電源供給手順確認

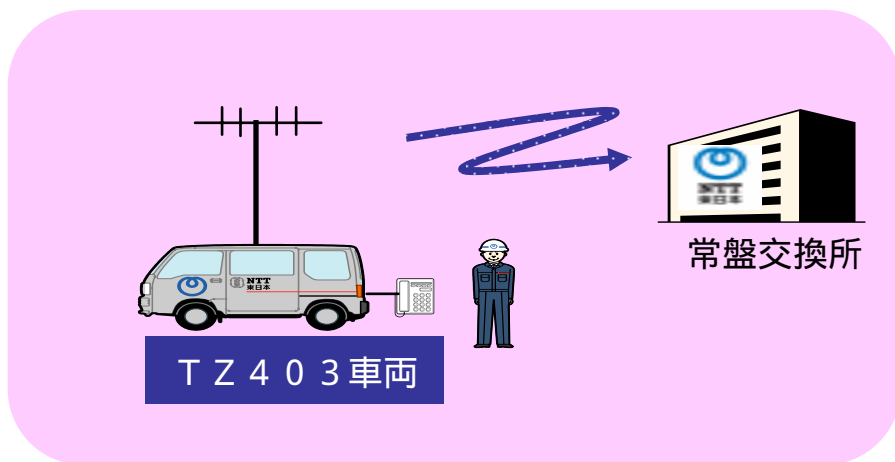
- ・移動電源車の実操作訓練・・・新車両(500KV)の操作方法確認、電源供給手順の習熟(NTT-F)

訓練イメージと訓練実施会場

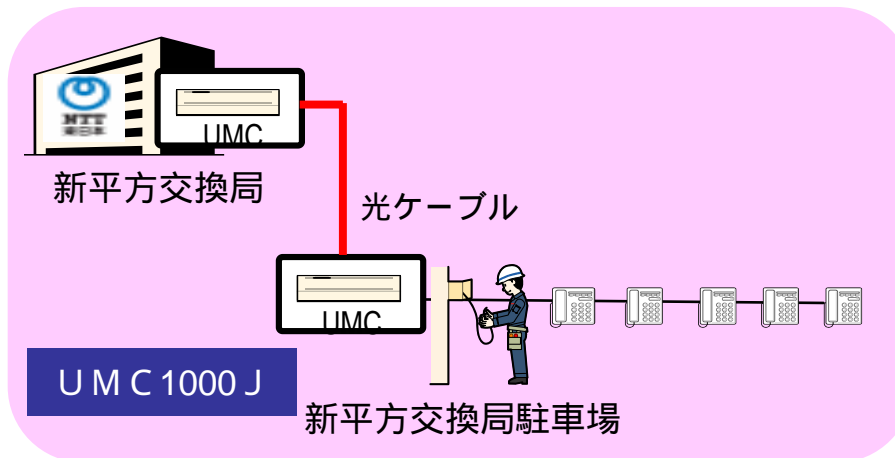
ポータブル衛星車による実回線作成訓練
Ku-1ch (可搬型) による実回線作成訓練



TZ403車両による実回線作成訓練



UMC1000Jを使用した臨時大量回線作成訓練



【訓練会場（新平方ビル）】



衛星携帯電話を使用した実働訓練



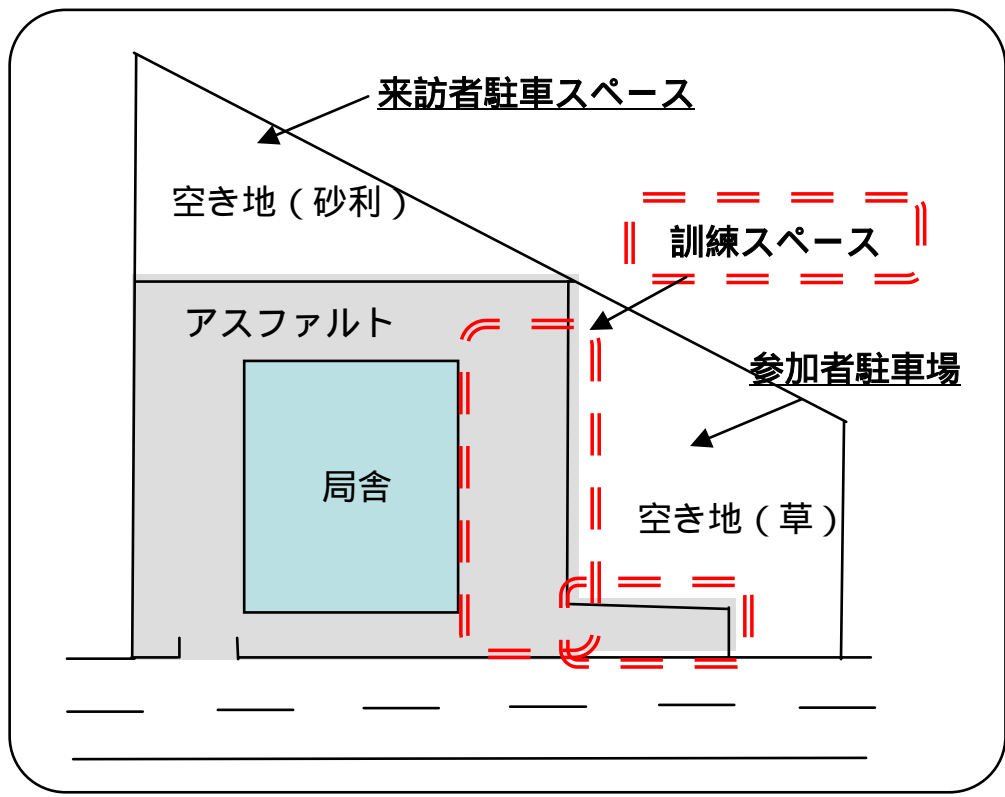
移動電源車実働訓練



訓練スケジュール

時間	訓練内容					
10:10	開会式 ・開会のことば ・挨拶					
	ポータブル衛星車 2台	Ku-1ch 2台	TZ-403 1台	UMC1000J 1式	衛星携帯 2台	移動電源車 1台
10:20	1回目 ↓			1回目 ↓		1回目 ↓
11:10	↓	1回目 ↓	1回目 ↓	↓	1回目 体験 ↓ ↓	↓
12:00	休憩（昼休み）					
13:00	2回目 ↓	2回目 ↓ 体験 ↓	2回目 ↓	2回目 ↓	2回目 体験 ↓ ↓	展示 ↓
14:30	閉会式 ・講評（貝沢ME埼玉事業所長） ・閉会のことば					

< 参考 > 訓練機器配置図 (新平方ビル)



訓練車両等配置イメージ

